

情報通信審議会 情報通信技術分科会（第176回）議事概要

1 日時 令和6年1月18日（木）10:30～11:57

2 場所 Web会議による開催

3 出席者

（1）委員（敬称略）

尾家 祐二（分科会長）、森川 博之（分科会長代理）、石井 夏生利、
伊丹 誠、井上 由里子、江崎 浩、上條 由紀子、國領 二郎、
三瓶 政一、高田 潤一、長谷山 美紀、増田 悦子
（以上12名）

（2）専門委員（敬称略）

井家上 哲史、石上 忍、三次 仁（以上3名）

（3）総務省

<国際戦略局>

田原 康生（国際戦略局）、豊嶋 基暢（官房審議官）、
中越 一彰（通信規格課長）

<総合通信基盤局>

今川 拓郎（総合通信基盤局長）、荻原 直彦（電波部長）、
中村 裕治（電波政策課長）、
杉本 貴之（電波政策課 国際周波数政策室長）、
廣瀬 照隆（基幹・衛星移動通信課長）、
小倉 佳彦（基幹・衛星移動通信課 基幹通信室長）、
内藤 新一（電波環境課長）

（4）事務局

片山 寅真（情報流通行政局情報通信政策課総合通信管理室長）

4 議 題

(1) 報告案件

- ①「非静止衛星を利用する移動衛星通信システムの技術的条件」のうち「高度約 600km の軌道を利用する衛星コンステレーションによる Ka 帯非静止衛星通信システムの技術的条件」の検討開始について

【平成 7 年 9 月 25 日付け電気通信技術審議会諮問第 82 号】

【内容】

本件は、高度約 600km の軌道を利用する衛星コンステレーションによる Ka 帯非静止衛星通信システムの技術的条件について検討開始の報告があったもの。

- ②「非静止衛星を利用する移動衛星通信システムの技術的条件」のうち「衛星コンステレーションによる携帯電話向け 2GHz 帯非静止衛星通信システムの技術的条件」の検討開始について

【平成 7 年 9 月 25 日付け電気通信技術審議会諮問第 82 号】

【内容】

本件は、衛星コンステレーションによる携帯電話向け 2GHz 帯非静止衛星通信システムの技術的条件について検討開始の報告があったもの。

- ③CISPR 会議の審議結果について

【昭和 63 年 9 月 26 日付 電気通信技術審議会諮問第 3 号】

【内容】

本件は、令和 5 年 11 月 6 日から 11 月 17 日までの間、Web 会議において開催された CISPR 会議の審議結果について報告があったもの。

- ④国際電気通信連合（ITU）2023 年無線通信総会（RA-23）及び世界無線通信会議（WRC-23）の結果について

【昭和 60 年 4 月 23 日付け（平成 6 年 1 月 24 日一部修正）】

【内容】

本件は、令和 5 年 11 月 13 日から 17 日にアラブ首長国連邦（ドバイ）で開催された ITU 無線通信総会（RA-23）及び令和 5 年 11 月 20 日から 12 月 15 日に同地で開催された世界無線通信会議（WRC-23）について報告があつ

たもの。

(2) 答申案件

- ①「気象レーダーの技術的条件」のうち「9.7GHz 帯フェーズドアレイ気象レーダー等に関する技術的条件」について

【平成 29 年 9 月 27 日付け諮問第 2040 号】

【内容】

本件は、局地的大雨や大規模の水害等の増加等を背景に重要性が高まっている気象レーダーについて、既存の気象レーダーと比して高性能なフェーズドアレイ気象レーダーの導入等のために、9.7GHz 帯フェーズドアレイ気象レーダー等に関する技術的条件について審議を行ったもの。

審議の結果、陸上無線通信委員会から報告があったとおり、答申案を了承し、答申することとした。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信審議会事務局 山下補佐、岡本補佐、益田官

電 話：03-5253-5432

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策のため、送信時は/●/を@に置き換えてください。